

ミハル通信

「ELLLite」の新提案 リモプロで中継車レスを実現へ

ミハル通信は、近年の展示会において、超低遅延の2K/4K対応HDCPエンコーダー・デコーダー「ELLLite」を用いた多彩な伝送デモが注目されてきた。

今回のケーブル技術ショーでは「ELLSound byard」によるイマクシオン提案だ。

マッシュアップ音響空間デモも話題を呼んだが、もう一つ、新たな提案として関心を集めていたのが、

「ELLLite」を用いた次世代リモートプロダクション提案だ。いわば「中継車レス」を実現するこの提案は、現場から映像・音声素材をネットワーク経由で局まで伝送。制作作業の全てを局側するという内容。局まではフレッツv



ミハル通信

質が確保できるとみている」(ミハル通信の担当者)と、展示会を通じてユーザーの反応を見定める方針だ。

展示では、会場内をカメラマンが動き回り、その映像をリアルタイムで伝送した映像・音声ブース側で表示しており、「最終的にはユーザーの判断になるが、この品質レベルを安定して保持できるという部分を見てもらえれば」としていた。この提案は、地域の祭りなどのイベント会場などからの生中継で活用できる。中継車なしで安定したワークフローを組むことができれば、コスト面・人員面でも大きなメリットが期待される。